

# 教科目標

## こども保育科

### 1. 養成目的

児童福祉・幼児教育現場において、多様な子ども・家庭に合わせた支援や指導ができる保育士・幼稚園教諭になる。

### 2. 教育目標

こども教室・地域の保育現場や企業との連携授業を軸とした現場プログラムにより、こどもへの理解を深め、保育者としての表現と感性を身に付ける。

### 3. カリキュラム

教育内容		科目	総単位数 (総時間数)
教養科目		情報機器入門 文章表現 キャリア教育プログラムⅠ キャリア教育プログラムⅡ ●日本国憲法 英会話 健康スポーツⅠ 健康スポーツⅡ	11単位 (255時間)
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理 教育原理 子ども家庭福祉 社会福祉 子ども家庭支援論 社会的養護Ⅰ 保育者論	51単位 (1180時間)
	保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学 子ども家庭支援の心理学 子どもの理解と援助 子どもの保健 子どもの食と栄養	
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価 保育内容総論 保育内容Ⅰ 保育内容Ⅱ 保育内容の理解と方法(身体) 保育内容の理解と方法(音楽) 保育内容の理解と方法(造形) 保育内容の理解と方法(言語) 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子どもの健康と安全 障害児保育Ⅰ 障害児保育Ⅱ 社会的養護Ⅱ 子育て支援	
	保育実習	保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習指導Ⅰ-① 保育実習指導Ⅰ-②	
	総合演習	保育実践演習	
選択必修科目	保育の本質・目的に関する科目	愛着と自立	19単位 (505時間)
	保育の内容・方法に関する科目	実習トレーニング 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 学研保育トレーニングゼミ 知育研究 こどもとおもちゃ工作 ●選択音楽Ⅰ ●選択音楽Ⅱ	
	保育の対象の理解に関する科目	赤ちゃんと保護者の心理 障害児の心理 世界の子どもと保育(国内研修) 世界の子どもと保育(海外研修)	
	保育実習	保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	
独自科目		●こども教室Ⅰ ●こども教室Ⅱ (こどもアトリエ・にこにこプレキッズ・ラララキッズステーション) ●ノビルバA(音楽、アート) ●ノビルバB(ダンス)	13単位 (390時間)
合 計			94単位 (2330時間)
卒業に必要な単位・時間数			69単位 (1650時間)

●の科目は選択科目。それ以外の科目は必修科目または選択必修科目

近畿大学九州短期大学通信教育部保育科併習科目については、別途選択者に提示

#### 4. 学年・学期目標

1年	学年目標	保育の倫理と基礎を学び、こども及び保護者と関わる力を身に付ける
	前期目標	保育の目的及び保育者の社会的役割を学ぶ
	後期目標	実践的にこどもと関わり、同時に、保育者としての専門的な知識を深める
2年	学年目標	保育における幅広い視野を身に付け、多様なこども・家庭への支援を考える
	前期目標	支援が必要なこどもや家庭への支援について学び、保育実習において実践を深める
	後期目標	多様なこども・家庭への支援を考え、実践につなげる方法を身に付ける

#### 5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
保育士	必	厚生労働省	卒業時までに指定科目を履修し卒業すること
幼稚園教諭2種免許	選	文部科学省	近畿大学九州短期大学通信教育を併習し、卒業時までに全単位取得で資格取得
社会福祉主事任用資格	選	厚生労働省	近畿大学九州短期大学通信教育を併習し、卒業時までに全単位取得で資格取得

#### 6. 就職分野

就職分野	職 種
保育所	保育士
幼稚園	幼稚園教諭
認定こども園	保育士・幼稚園教諭
乳児院・母子生活支援施設・児童養護施設	保育士・指導員・支援員
障がい児入所支援施設 児童発達支援センター 障がい児放課後事業	保育士・指導員・支援員
学童クラブ・児童館	保育士・指導員・支援員

# 2024年度 教科課程

## こども保育科

1年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別 時間数		科目概要	
								前期	後期		
教養科目	情報機器入門	Basic Information Technoogy	基礎	必修	講義	1	15	15		保育・幼児教育において必要なITリテラシーやOSなどの基本操作・ICT活用のための知識・スキルを学ぶ。	
	文章表現	Style of Writing	基礎	必修	講義	1	15	15		保育現場で必要とされる文章表現を学び、確かな国語力を身につけるとともに、社会人としての教養を伸ばす。	
	キャリア教育プログラム I	Career Education I	基礎	必修	演習	2	60	30	30	保育士を目指す学生一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す。	
	日本国憲法	The Constitution of Japan	基礎	選択	講義	2	30		30	社会の最小単位の家族とそれに関する法律を理解しながら、憲法に対する自らのリーガルマインドを養う。	
	英会話	English conversation	基礎	必修	演習	2	60	30	30	国際教育の理念に基づき、簡単な英語遊びを園児たちとできるようになる。	
	健康スポーツ I	health & Sports II	基礎	必修	実技	1	30	30		運動がこどもに与える影響や意義を理解し、説明ができるようになる。	
	健康スポーツ II	health & Sports I	基礎	必修	講義	1	15	15		こどもと一緒にできる運動やルールのある遊びを、保育者の配慮も踏まえて企画立案できるようになる。	
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	Child care principle	専門	必修	講義	2	30	30	保育の意義について理解する。保育の内容と方法の基本について理解する。	
		教育原理	Principle of education	専門	必修	講義	2	30		30	教育の意義、目的及び児童福祉等のかかわりについて学び、教育制度の変遷を記述できるようになる。
		社会的養護 I	Social protection	専門	必修	講義	2	30		30	児童福祉施設や里親制度など、児童福祉をとりまく環境やそれに伴う養護のあり方を学ぶ。
		保育者論	Theory of Childcare Worker	専門	必修	講義	2	30	30		保育者とは何かを理解する。また、保育者の役割を理解した上でその実践への展開を図る。
	保育の心理学	Psychology of Nursing	専門	必修	講義	2	30	30		子どもの発達にかかわる心理学的基礎を学び、こどもの発達段階における心理的な成長を理解する。	
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	Childcare Planning	専門	必修	講義	2	30		30	保育内容に関連する保育の計画及び評価について理解し、全体的な計画と指導計画の作成について理解する。
		保育内容総論	Childcare content introduction	専門	必修	演習	1	30		30	保育所保育指針に基づく保育の基本及び保育内容の理解をし、保育の多様な展開について学ぶ。
保育内容 I		Childcare and Education I	専門	必修	演習	2	60	60		発達段階に応じた絵画造形の基礎と保育内容の方法を学び、創作活動を適切に指導する指導力と場面に応じて行える技術を身に付ける。	

# 2024年度 教科課程

## こども保育科

1年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時間 数	学期別 時間数		科目概要	
								前期	後期		
必修科目	保育の内容・方法に関する科目	保育内容Ⅱ	Childcare and Education II	専門	必修	演習	3	90		90	発達段階に応じた絵画造形の基礎と保育内容の方法を学び、創作活動を適切に指導する指導力と場面に応じて行える技術を身に付ける。
		保育内容の理解と方法(造形)	Childcare Program (Arts and Crafts)	専門	必修	演習	1	30	30		子どもの発達と造形表現に関する知識と技術を習得し、教材等の活用や作成、保育環境構成を学ぶ。
		乳児保育Ⅰ	Infant nursing care I	専門	必修	講義	2	30		30	3歳児未満児の発達・保育について学んだことを、実践的に考える。
		障害児保育Ⅰ	Nursing of handicapped children I	専門	必修	演習	1	30		30	様々な障がいについて理解し、保育における発達の援助・環境構成について学ぶ。
	保育実習	保育実習Ⅰ(保育所)	Practice teaching in child welfare institutions	専門	必修	実習	2	80	80		子どもとの関わりや観察を通して子どもへの理解を深める。保育士の業務内容や職業倫理について学ぶ。
	保育実習指導Ⅰ-①	Studies for Practice teaching in child welfare institutions	専門	必修	演習	1	30		30	保育実習の意義・目的を理解する。また実習の振り返りを通じて次回の実習に学びをつなげる。	
選択必修科目	実習トレーニング	Training for practice teaching I	専門	必修	講義	1	15	15		保育計画・指導案・実習日誌の書き方等、実習に必要な知識と技術を学ぶ。	
	音楽Ⅰ	Music I	専門	必修	実技	1	30	30		音楽基礎となる楽譜、音譜、リズムを学び、主にピアノ技術を学ぶ。	
	音楽Ⅱ	Music II	専門	必修	実技	1	30		30	音楽基礎となる楽譜、音譜、リズムを学び、主にピアノ技術を学ぶ。	
独自科目	こども教室Ⅰ	Childcare Practice I	専門	選択	演習	3	90	90		乳児期・幼児期における発育・発達に応じた指導技術を実践する。	
	こども教室Ⅱ	Childcare Practice II	専門	選択	演習	3	90		90	乳児期・幼児期における発育・発達に応じた指導技術を実践する。	
	ノビルバA	nobiruba A	専門	選択	演習	1	30	15	15	音楽やアートなど興味のあるものを選び専門的な知識と技術を学び、その分野の理解を深める。	
	ノビルバB-Ⅰ	nobiruba B	専門	選択	演習	1	15	15		ダンスの基礎から本格的な技術まで学び、興味を深める。その知識と技術を活用して表現力を高める。	
	ノビルバB-Ⅱ	nobiruba B	専門	選択	演習	1	15		15	ダンスの基礎から本格的な技術まで学び、興味を深める。その知識と技術を活用して表現力を高める。	
	ノビルバB-Ⅲ	nobiruba B	専門	選択	演習	1	30		30	子どもへのダンス指導を通して幼児の発達に応じた関りを身につける。	

	1年次 設置総単位数 48単位 最低取得単位数 36単位	1年次 設置総時間数 1130時間 最低取得単位数 830時間
--	------------------------------------	---------------------------------------

(履修科目の下限と上限) 1年間に履修する授業科目は、33単位以上44単位未満とする

# 2025年度 教科課程

## こども保育科

2年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別 時間数		科目概要
								前期	後期	
教養 科目	キャリア教育プログラムⅡ	Career Education II	基礎	必修	演習	1	30	15	15	保育士としてのキャリアをスタートさせるに当たってのキャリア形成と卒業後のキャリア開発に向けての意識を育む。
必修 科目	保育の本質・目的に関する科目	社会福祉	social welfare	専門	必修	講義	2	30	30	日本の社会福祉制度の中で、児童福祉がの位置づけと子どもの権利について述べる事が出来る。
		子ども家庭福祉	Child family welfare	専門	必修	講義	2	30	30	こども家庭福祉の意義と歴史の変遷や、現状と課題について理解する。
		子ども家庭支援論	Child family support theory	専門	必修	講義	2	30	30	家庭の意義とその機能について理解し、子育て家庭のニーズに応じた多様な支援体制について学ぶ。
	保育の対象の理解に関する科目	子ども家庭支援の心理学	Psychology of Child and Family Support	専門	必修	講義	2	30	30	家族、家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達の視点から理解をする。
		子どもの理解と援助	Understanding of Children and Support	専門	必修	演習	1	30	30	保育の実践において実態に応じた子ども一人ひとりの心身の発達や学びを把握することの重要性について理解する。
		子どもの保健	Child's health	専門	必修	講義	2	30	30	子どもの疾病や適切な対応について理解し、緊急時の対応や安全管理について具体的に学ぶ。
		子どもの食と栄養	Child's food and nourishment	専門	必修	演習	2	60	30	30
	保育の内容・方法に関する科目	保育内容の理解と方法(身体)	Chilcare Program (Bodily Expression)	専門	必修	演習	1	30	30	子どもの発達と身体表現に関する知識と技術を習得し、表現方法を身に付ける。
		保育内容の理解と方法(音楽)	Chilcare Program (Music)	専門	必修	演習	1	30	30	子どもの経験や様々な表現活動と音楽表現とを結びつける遊びへの展開の技術を習得する。
		保育内容の理解と方法(言語)	Chilcare Program (Language)	専門	必修	演習	1	30	30	言葉の発達を理解し、その表現方法を実践を通して学ぶ。
		乳児保育Ⅱ	Infant nursing care II	専門	必修	演習	1	30	30	3歳児未満児の発達・保育について学んだことを、実践的に考える。
子どもの健康と安全		Health and Safety for Children	専門	必修	演習	1	30	30	保育における衛生管理や事故防止、危機管理、災害対策など子どもに対する安全管理について、理解する。	
障害児保育Ⅱ		Nursing of handicapped children II	専門	必修	演習	1	30	30	様々な障がいについて理解し、保育における発達の援助・環境構成について学ぶ。	
社会的養護Ⅱ		Social protection II	専門	必修	演習	1	30	30	児童養護のプログラム・処遇の実際を学ぶ。	
子育て支援	Parenting Support	専門	必修	演習	1	30	30	保育士の専門性を背景とし、保護者に対する相談・助言・情報提供、行動見本の提示等の支援を理解する。		

# 2025年度 教科課程

## こども保育科

2年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時間 数	学期別 時間数		科目概要
								前期	後期	
必修科目	保育実習 I (施設)	Practice teaching in child welfare institutions	専門	必修	実習	2	80	80		児童福祉施設及び社会福祉施設の機能と保育士の職務について学ぶ。
	保育実習指導 I-②	Studies for Practice teaching in child welfare institutions	専門	必修	演習	1	30	30		保育実習の意義・目的を理解する。また実習の振り返りを通じて次回の実習に学びをつなげる。
	総合演習	保育実践演習	Practical Training in child care	専門	必修	演習	2	30		30
選択必修科目	愛着と自立	Development of Attachment	専門	選択必修①	講義	1	15		15	特に児童養護施設や乳児院の子どもやその愛着形成・自立について学ぶことで、将来保育者となった時の支援に活かす。
	赤ちゃんと保護者の心理	Psychology for Baby and Guardian	専門		講義	1	15		15	既習の「乳児保育」の学びを活かして、さらに乳児と保護者の心理面についても理解を深めるとともに、保育者としての支援を学ぶ。
	障害児の心理	Psychology for Disabled Children	専門		講義	1	15		15	既習の「障害児保育」の学びを活かし、さらに障害児の心理面の発達への理解を深め、将来保育者となった時の援助やその家庭への支援に活かす。
	学研保育トレーニングゼミ	Gakken Child care training	専門		講義	1	15		15	学研の教材や保育方法を基に、保育に対する実践の幅を広げる。
	知育研究	The teaching materials of the child	専門		講義	1	15		15	学研の知育教材について、実際の保育・幼児教育現場での活用を学ぶ。
	こどもとおもちゃ工作	Toys and Children	専門	選択必修②	講義	1	15		15	児童文化財の保育への展開、子どもの玩具活用、製作活動の実践について学び、将来保育現場で活用できるようになる。
	世界の子どもと保育(国内研修)	Different Childcare of the World (Home)	専門		演習	1	30		30	日本人としてのアイデンティティの確立や価値観や文化の違いを尊重する力を身につけ、将来保育現場における多文化共生保育の考え方を育む。
	世界の子どもと保育(海外研修)	Different Childcare of the World (Abroad)	専門		演習	1	30		30	日本人としてのアイデンティティの確立や価値観や文化の違いを尊重する力を身につけ、将来保育現場における多文化共生保育の考え方を育む。
	選択音楽 I	Music (select) I	専門	選択	実技	1	30	30		保育者として必要な音楽の技術を学ぶ。
	選択音楽 II	Music (select) II	専門	選択	実技	1	30		30	保育者として必要な音楽の技術を学ぶ。

# 2025年度 教科課程

## こども保育科

2年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時間 数	学期別 時間数		科目概要	
								前期	後期		
選択 必修 科目	保育実習Ⅱ	Practice teaching in child welfare institutions	専門	選択 必修	実習	2	80	80		子どもとの関わりや観察を通して子どもへの理解を深める。保育士の業務内容や職業倫理について学ぶ。 ※「保育実習Ⅱ」選択者は、「保育実習指導Ⅱ」も履修する	
	保育実習Ⅲ	Practice teaching in child welfare institutions	専門		実習	2	80	80		居宅型児童福祉施設及び障がい児通所施設の機能と保育士の職務について学ぶ。 ※Ⅱ、Ⅲいずれかを履修。「保育実習Ⅲ」選択者は、「保育実習指導Ⅲ」も履修する	
	保育実習指導Ⅱ	Studies for Practice teaching in child welfare institutions	専門	選択 必修	演習	1	30	30		保育実習の意義・目的を理解する。また実習の振り返りを通じて今後の学びを深める。 ※Ⅱ、Ⅲいずれかを履修。「保育実習指導Ⅱ」選択者は、「保育実習Ⅱ」も履修する	
	保育実習指導Ⅲ	Studies for Practice teaching in child welfare institutions	専門		演習	1	30	30		施設実習の意義・目的を理解する。また実習の振り返りを通じて今後の学びを深める。 ※Ⅱ、Ⅲいずれかを履修。「保育実習指導Ⅲ」選択者は、「保育実習Ⅲ」も履修する	
独自 科目	こども教室Ⅲ	Childcare Practice II	専門	選択	演習	3	90	90		乳児期・幼児期における発育・発達に応じた指導技術を実践する。	
						2年次 設置総単位数 46単位 最低取得単位数 33単位			2年次 設置総時間数 1170時間 最低取得時間数 820時間		

(履修科目の下限と上限) 1年間に履修する授業科目は、33単位以上44単位未満とする  
 選択必修①より2科目2単位を選択し履修のこと  
 選択必修②より1科目1単位を選択し履修のこと  
 世界の子どもと保育(国内研修)・世界の子どもと保育(海外研修)  
 については、6段階評価の対象外とし、S(合格)・U(不合格)で評価する。